

6. むすび

平成 29 年度においては、8 年計画の 5 年目として、地域減災研究（サブテーマ 1）、巨大地震発生域調査観測研究（調査観測分野 サブテーマ 2-1）及び巨大地震発生域調査観測研究（シミュレーション分野 サブテーマ 2-2）の各テーマにおいて研究計画に沿った研究を着実に進め、それらの成果がではじめたところである。

事業計画後半に入り、引き続き地域研究会等の場を通じた自治体、地元ライフライン企業、地元大学、経済界等との連携を進めながら、各地域の特性等に照らした防災・減災対策に資する成果の還元を目指し、研究を着実に進めて行くこととする。